

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績

第1次交付額	147,754,000
第2次交付額	396,305,000
第3次交付額 (国庫補助事業分)	10,855,000
交付額 計	<b>554,914,000</b>

(単位：円)

番号	事業名	所管課	事業内容	給付件数等	事業費	交付金充当額
1	公共施設感染予防対策事業	総務課 福祉課 健康課 社会教育課	公共施設での感染を予防し感染拡大を防ぐため、公共施設の消毒、庁舎窓口への飛沫感染防止ボード及びカーテン設置、公共施設出入口（庁舎、シーメイト、ふれあいセンター、町民センター、生涯学習1号館・2号館）への検温カメラ設置（計6台）を実施する。	-	9,326,374	8,100,000
2	高校生おうえん事業	総務課	感染拡大の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、町内在住の高校生相当年齢の住民に1万円のクオカードを支給する。 対象：平成14年4月2日～平成17年4月1日生まれで、令和2年10月1日時点で志免町に住民登録のある人	1,464人	15,336,744	14,500,000
3	子育て広場運営事業 (コロナ禍における家庭相談事業)	子育て支援課	子育て支援センターに相談員を週2日配置し、コロナ禍で増加している家庭の不安・悩みの相談に対応する。	-	269,500	200,000
4	オンラインを活用した子どもの居場所づくり事業	子育て支援課	オンラインを活用した子どもの居場所づくりの試験的な実施や関係機関との協議により、新しい生活様式に沿った新しい子どもの居場所を創出する。 (休日や夏休みに、学習支援や居場所づくりをオンラインを活用して実施予定)	-	2,994,940	1,000,000
5	子育て世帯臨時給付金給付事業	住民課	臨時休校等の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、国の子育て世帯臨時給付金にさらに5,000円を上乗せして支給する。 対象：令和2年4月支給分の児童手当受給者、特例給付（所得制限超過者）を含む	8,031人	40,675,850	40,000,000
6	新生児おうえん事業	住民課	感染拡大の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、国の特別定額給付金の支給対象外となった新生児がいる世帯に対し10万円を給付する。 対象：令和2年4月28日～令和3年4月1日生まれで、令和2年10月1日以降志免町に住民登録のある児童	371人	37,219,790	32,080,000
7	保育所等従事者おうえん事業	子育て支援課	感染リスクを負いながら子どもの保育や支援を行う保育園や学童保育所の保育士等を応援するため、1万円を支給する。 対象：令和2年4月～9月までの間に30日以上町内の保育施設及び学童保育所に勤務した人	473人	4,730,000	4,600,000
8	感染症予防対策事業	健康課	新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、感染の予防啓発とともに、マスク、手指消毒液、飛沫感染衝立、非接触体温計等の物資を公共施設等に設置する。	-	11,797,970	11,754,000
9	地域医療を支える医療機関特別支援金給付事業	健康課	経営に影響を受けている町内の保険医療機関及び保険薬局に対し、病床数に応じた給付金を支給する。 対象：令和2年7月1日時点で町内に開設している保険医療機関及び保険薬局 金額：病院(50～100万)、一般診療所(20～40万)、歯科診療所(10万)、薬局(5万)	87件 (医科38、歯科22、薬局27)	14,770,000	14,700,000
10	水道事業会計補助金	上下水道課 (経営企画課)	感染予防対策のための手洗いの推奨及び個人・事業所への生活を支援するため、令和2年6、7月請求分（3月検針～5月検針の期間に使用した水量）の家庭・事業所の水道料金を減免する。（一般会計から8,000万円負担）	39,908件	157,227,854	80,000,000
11	流域関連公共下水道事業会計補助金	上下水道課 (経営企画課)	感染予防対策のための手洗いの推奨及び個人・事業所への生活を支援するため、令和2年6、7月請求分（3月検針～5月検針の期間に使用した水量）の家庭・事業所の下水道料金を減免する。（一般会計から5,400万円負担）	36,947件	105,762,871	54,000,000
12	商工業支援事業 (商品券事業補助金)	まちの魅力推進課	地域経済を活性化するため、志免町商工会が実施するプレミアム商品券事業に対し、プレミアム分などの経費を補助する。 (プレミアム商品券：500円券×24枚＝12,000円分、使用期限：令和3年2月28日)	3,899人	11,202,168	10,000,000

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績

番号	事業名	所管課	事業内容	給付件数等	事業費	交付金充当額
13	商工業支援事業 (小規模事業者緊急支援事業)	まちの魅力推進課	経済的な影響が生じている町内小規模事業者の企業活動の維持又は継続を支援するため、令和2年3～6月のいずれか1か月の売上が前年同月比30%以上減少した小規模事業者で、経営を継続する事業所に10万円を給付する。	1,000件	100,093,610	100,000,000
14	商工業支援事業 (感染防止宣言飲食店おうえん事業)	まちの魅力推進課	福岡県の「感染防止宣言ステッカー」を掲示し感染予防策を講じながら営業を続ける町内の飲食店に対し、事業の継続及び経済の活性化を目的として、5万円（複数店舗を有する事業者は10万円）を支給する。	141件	7,050,000	4,288,733
15	消防資機材維持管理事業	生活安全課	感染症対策に配慮した避難所の運営及び自主防災組織の活動ができるよう、衛生用の資機材等の確保とともに、資材を保管する倉庫を各避難所敷地に設置する。	－	7,077,839	6,310,000
16	学校運営事業 (小学校修学旅行時の3密対策バス借上げ)	学校教育課	小学校の修学旅行のバス移動において、児童の感染リスクの低減を図るため、バスを追加して借り上げる。	1台	295,360	295,000
17	学校コンピューター教育推進事業 (遠隔・オンライン学習への環境整備、GIGAスクール構想への支援事業)	学校教育課	デジタル教科書等のコンテンツを操作し入力機能のある電子黒板、書画カメラを導入する。	電子黒板：227台 書画カメラ：227台	296,850,862	164,600,000
			GIGAスクール構想における、児童生徒用タブレット端末を1人につき1台整備する。	小学校：3,248台 中学校：1,574台		
18	学童保育所運営事業 (子ども・子育て支援交付金)	子育て支援課	小学校の臨時休校に伴い放課後児童クラブを午前中から開所することによる追加経費や、感染拡大を防止するために放課後児童クラブを臨時休業させた場合等に町が保護者へ利用料を還付するもの。	－	5,560,350	1,824,000
19	学校運営事業 (学校保健特別対策事業費補助金：感染症対策のためのマスク等購入支援事業)	学校教育課	学校再開等にあたり集団感染のリスクを避け、児童生徒が安心して学ぶことができる体制を整えるため、保健衛生用品等を整備する。	－	1,538,772	769,772
20	学校運営事業 (学校保健特別対策事業費補助金：学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業)	学校教育課	感染症対策を徹底しながら児童生徒の学習を保障するため、保健衛生用品等の追加的な購入、検温カメラの購入、家庭学習プリントの作成・郵送等、学校再開に際し必要な環境を整備する。	－	12,721,082	5,750,000
22	学校コンピューター教育推進事業 (公立学校情報機器整備費補助金：学校からの遠隔学習機能の強化事業)	学校教育課	臨時休業等の緊急時に学校と児童生徒がやりとりを円滑に行うため、学校側が使用するカメラやマイクなどの通信装置等を整備する。	－	435,050	84,000
21	学校給食管理事業 (学校臨時休業対策費補助金：学校給食費返還等事業)	学校教育課	学校給食の安定的な供給を図るため、臨時休校期間の学校給食の既に発注された食材にかかる公益財団法人福岡学校給食会に対する負担金を支払う。	－	233,495	58,495
<b>合計</b>					<b>843,170,481</b>	<b>554,914,000</b>